

いじめ対応フローチャート

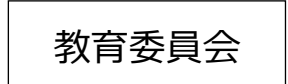
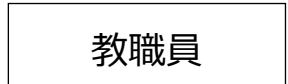
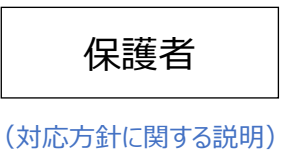
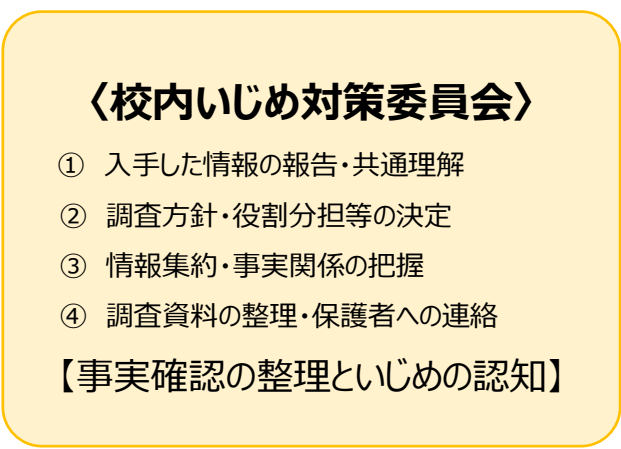


- 〈情報源〉
- 児童・保護者からの訴え
 - 心のアンケート
 - 教育相談
 - 日常の観察
 - 周囲からの情報
 - 児童間トラブル 等



※担任、管理職、養護教諭、生徒指導担当、学年部等の複数体制で対応

〈被害(訴えのあった)児童〉 ○事実関係の把握、確認 ○安全確保と心のケア	〈加害(疑いのある)児童〉 ○事実関係の把握、確認 ○いじめ行為の抑制	〈その他の児童〉 ○事実関係の把握、確認	〈保護者との連携〉 ○事実関係の報告 ○教育相談の実施
---	---	-------------------------	-----------------------------------



- | | |
|--|---|
| ○被害児童への支援・心のケア
○関係保護者との情報共有・支援
○PTA・地域との連携 | ○加害児童への指導・支援・心のケア
○他の児童、保護者等への対応
○関係機関等との連携 |
|--|---|



※いじめが「解消している」状態とは、少なくとも次の2つの要件が満たされている必要がある。
①被害児童に対する心理的又は物理的な影響を与える行為が止んでいる状態が、3ヶ月以上継続していること。
②被害児童がいじめの行為により心身の苦痛を感じていないと認められること。